

目 次

第1部/報 告

家庭内とその周辺の安全問題	前田 和甫	1
I はじめに		1
II 幼・少年の事故の現状		2
III 事故防止のアプローチ		6
1. 事故の疫学的把握		6
2. 各要因分野における問題点の現状		9
(1) 交通事故防止の社会的側面		
(2) その他の事故防止の社会的側面		
3. 保護・監視および個人の行動の側面		18
IV ま と め		27

第2部/座 談 会

身のまわりの安全		29
I 交通事故の減少について		30
モータリゼーション31 道路の管轄の変更31 交通安全対策のはじまり32		
日本の特徴33 ペイント作戦33 第1次・2次交通戦争34 救急病院の		
問題35 事故の地域別実態35 事故防止教育36 子供の交通事故36		
II 住まいの安全について		38
住宅内の事故の数38 住居内の事故の原因39 子供の安全教育41 保育施		
設の現状44		

III 安全問題への提言.....47

交通安全・住居安全の共通点47 交通安全における車47 共存の必要49
変化に対する対策50 児童安全教育の目標と方法53 社会の諸側面でのバ
ランスの必要性54 建造物における本質安全構造55 子供の不安全行動58
子供は遊び方を知らない59 変化する環境への人間の慣れ61 変化に対応
する時間62 安全教育対策の地域性63 コミュニティでの安全徹底運動64
歩行者天国とコミュニティ64 車と自動車——使いわけ66 日常の連帯の
必要性68 安全問題の社会的認知度68 社会諸資源の協力の必要性69 学
校教育における安全教育の現状71 家庭での安全教育の重要性74 物を作
る時、最初から弱者のことを考えよ75

危険がいっぱい家の中 ——英国のデータに見る——.....78